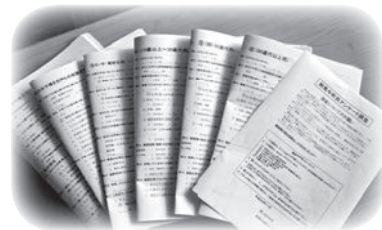


地域活動専門員日誌

声をまちづくりに！



アンケート調査を地域づくりに生かします！



附馬牛地区センター
佐々木恵理子さん

地元の区長・班長らの協力のもと、附馬牛町民を対象としたアンケート調査を実施しています。附馬牛での暮らしで日々感じていることや、将来への思いなど、住民のニーズを把握し、地域づくりに生かすのが狙いです。アンケートは年代別に項目を作成。各世代から得られた結果やアイデアをもとに地域づくりの方向性を探り、さまざまな活動に役立てていきたいと思っています。

自然を育てていこう！

1_植樹した苗木を背景に記念写真。笑顔がはじけます 2_スコップで土を懸命に掘り起こす参加者 3_環境に優しい高性能林業機械の実演に参加者は釘づけ



自然を育てる活動今年も 里山フェスタ2014を開催

市緑化祭「里山フェスタ2014」は11月8日、綾織町の新田第二市有林で行われました。参加した地域住民や市内の森林愛護少年団の団員ら230人は、植樹体験などを通じて森林の役割や大切さについて理解を深めました。参加者たちはカラマツの苗木875本を植樹したほか、高性能林業機械の実演を見学。最後には記念標柱を設置し、植樹完成を祝いました。佐々木陽聖君(青笹小4)は「根が引っ掛かり掘るのが大変でした。木が育っていく様子を観察して、自然を大切にしていきたいです」と汗をぬぐいました。



給食っておいしいね！

食育の大切さを学ぼう！

総合食育センター誕生祭

市総合食育センター「ばすぼる」の開所1周年を祝う誕生祭は11月1日、同所で開催されました。学校給食の試食会や郷土料理のけいらん作り体験、味噌汁の塩分測定など多彩なイベントが行われ、参加した200人は食育へ関心を深めました。学校給食の試食には、来年小学校に入学する子どもや保護者らが参加し、給食の味に舌鼓を打ちました。試食会に親子で参加した小向ゆかりさん(28歳)=上郷町=は「味も見た目もしっかりしていておいしいですね。彩りや味付けのバランスなど料理の参考にしたいと思います」と満足した様子でした。



1_同センターのおいしい給食に箸が止まりません 2_けいらん作りに挑戦！上手に出来たかな？ 3_市の食生活改善推進員らが健康な食事の仕方について教えました 4_採れたて新鮮野菜コーナーも大盛況でした 5_リズム体操教室も行われ体はポカポカに！

皆で杯交わすひとときを

遠野どべっこ祭り開幕

遠野の冬の到来を告げるイベント「遠野どべっこ祭り」は11月15日、遠野ふるさと村で開幕しました。肝煎りの家を会場に、遠野ふるさと村醸造の「どぶろく」やつきたての餅、郷土料理などが振る舞われたほか、飯豊神楽も披露。市内外から参加した70人は、どぶろくの味を心行くまで堪能し、伝統的な舞に酔いしれました。

秋田県から参加した進藤博子さん(64歳)は「初めてどぶろくを飲みました。まろやかで飲みやすく料理にも合いますね。曲がり家で食事するとさらに美味しく感じられます」と祭りを存分に味わっていました。

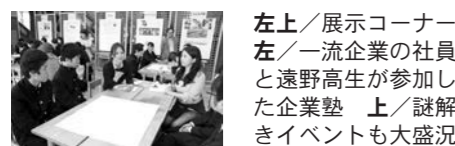


会話を楽しみながら「どぶろく」で杯を交わす参加者

みらい創りカレッジ通信

秋のオープンカレッジ

11月22日、市民向けの秋のオープンカレッジを開催しました。「文化祭」をイメージし、体験型カリキュラムやシンポジウム、各種展示、市内の児童生徒による発表会や郷土食の提供など、多彩なイベントを企画。当日は市民や大学生など200人が詰めかけ大盛況でした。次回の冬のオープンカレッジは2月頃に開催する予定ですので、お楽しみに！



左上/展示コーナー 左/一流企業の社員と遠野高生が参加した企業塾 上/謎解きイベントも大盛況

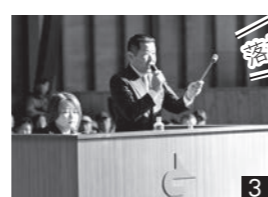


馬産地、遠野が活気づく！

馬の里で乗馬市場開催

本州で唯一の乗馬市場、第41回遠野市乗馬市場は11月5日、遠野馬の里で開かれました。全国各地から駆けつけた33組の購買人は、優雅に駆ける馬をじっくりと見極め入札していました。今年は市内外から1~4歳馬29頭が上場し21頭が落札。生産者は、手塩にかけて育てた馬の値が一声ずつ上がる競りを、緊張した面持ちで見守っていました。最高値は市畜産振興公社のミナミシヤネルII(3歳)で321万円。合計取引額は2,152万円(前年比8・7%減)でした。菊池榮喜市乗馬生産組合長は「今後も質の高い馬を育て、馬産地遠野を活気づけたい」と決意しました。

1_ツアー客や市民らも多数見学 2_「ミナミシヤネルII」。最高値で競り落とされると会場からは拍手が湧き上がりました 3_威勢のいい競り声がさらに購買意欲をかき立てます



落札！！